

ほんめの“眼”～homme's eye～

本目さよ 区政報告レポート Vol.04



Sayo Homme

発行

台東区議会議員 本目さよ
〒110-0001 東京都台東区谷中3-18-6
TEL 03-5834-7283 FAX 020-4666-1376
MAIL info@sayohomme.com

ウェブ

本目さよオフィシャルサイト
<http://www.sayohomme.com/>

台東区議会議員 本目さよからのメッセージ

4月が終わると、この世界に飛び込んでから丸一年が経過します。新人議員の仲間たちは口をそろえてあっという間の一年だったと言います。しかし、私にとっては新しいことがとても多く、とても充実して長い一年でした。任期は残すところあと3年。選んでよかったと皆さんに思っていただけだけの働きをしていきたいと思ひます。

台東区議会 平成24年 第1回定例会のご報告

平成24年度の予算など36件の議案を可決しました。

平成24年度予算については裏面をご覧ください。その他のポイントについては下記に記載しました。

ポイント
その1

平成23年度第5回補正予算について

毎年、年度終わりの第1回定例会における補正予算では、その年度では使われないと考えられるお金が減額されます(これを減額補正と言ひます)。今回の補正予算については、東日本大震災などの影響で使われなかったお金について(例えばサンバカーニバルや流鏝馬など)の補正となります。

ポイント
その2

台東区議会では費用弁償 5,000円を廃止しました

これまで、台東区議会議員には、本会議や委員会に出席した場合に、「費用弁償」として5,000円の日額旅費が支払われていました。以前から議会改革推進委員会において、この日額旅費の必要性について検討がされてきましたが、このたびの定例会にて、全会一致で**本年4月から廃止をすることを決定**しました。

税金を何のために使っているのか、またそれが適正なのかをきちんと区民の皆さまに提示できなければなりません。それが議会の役割の一つですが、**議員が受け取るお金**にもきちんと踏み込む必要があります。

そもそも、「**議会など必要がない**」というお言葉もいただきます。本当に必要がないのか、必要があるとすれば、なぜなのか。**きちんと皆様に説明ができなければなりません**。また、議員が何をやっているのかをより見えるようにしていくべきだと考えています。

私は議会改革推進委員ではありませんが、まだ新人であるという強みを生かしながら、**より区民に近い立場で、開かれた議会**を目指します。**委員会のインターネット中継**など、**全力で議会改革に取り組んでいきたいと思ひます**。

ポイント
その3

保育料の値上りを抑えました！

子ども手当の支給にともない、16歳未満の年少扶養控除が廃止されました。それにあって、このまま何もしていないと、保育園の保育料は前年の所得税をもとに計算されているので、**保育料が増えて**しまいます(つまり、子どもを預けている方が支払う保育料が値上がりしてしまいます！)

その**負担増を軽減**するために、扶養控除があるものとして、算定金額を計算する(つまり、以前と同じような算定基礎金額になるということ)という条例に対して、**全員一致で賛成**し、可決しました。

ポイント
その4

youtubeで台東区公式チャンネル開設

ICT化が進む台東区では、twitterに続いて**youtube(動画サイト)の活用**も始まりました。さまざまな手段を活用して発信をすることで、より多くの方に情報が届きやすくなりますね。
<http://www.youtube.com/user/citytaito>

本目さよ連絡先

〒110-0001 東京都台東区谷中3-18-6
TEL 03-5834-7283 FAX 020-4666-1376
MAIL info@sayohomme.com

Website <http://www.sayohomme.com/>
Twitter <http://twitter.com/SayoHomme>
Ameblo <http://ameblo.jp/hommeisayo/>

Sayo Homme